

内谷市長の

ゆるやか「ラム

「長井市のふるさと納税について」

7月は長井の夏を彩る長井おどり大パレードが開催されました。長井おどり大パレードは参加者の減少で一時的に止めておりましたが、2010年のあやめ公園開園100周年を機に、17年ぶりに復活しました。コロナの時期も乗り越え、今年も本町大通りを周回する形で、子ども会や企業、団体など多くの方にご参加いただきました。パレードの後には、こどもたちのダンスや長井ゆかりのアーティストによるパフォーマンスが行われ、大いに盛り上がりました。市民の皆様の笑顔を拝見できたことをうれしく思います。

お盆の時期は、県外に住んでおられるお子さんやお孫さんなどが帰省されにぎわうご家庭も多いかと思えます。長井市は財政再建後、それまでできなかった公共施設の大規模改修や新築・改築を補助率の高い制度と金利の低い時期を活用し、約12年の間に集中的に行いました。その結果、2026年、2027年に借金返済のピークを迎える見込みとなりました。しかし、今月の広報ながいにも掲載されている「ふるさと納税」の寄附額は、3年前のピーク

時は約18億円に達していたものの、制度改正により取り扱える返礼品が制限され、残念ながら寄附額は半減しました。これにより、借金返済のピークは約1、2年程度遅れることとなります。帰省されるご家族にもご関心をお寄せいただき、寄附のご検討をお願いしたいと思います。長井市の返礼品は雪下ろしサービスや家周りの傷んだ屋根・窓の補修など、長井で暮らすご家族が生活するうえで役に立つものも検討しています。ぜひご関心をお持ちいただければと思います。

今年の夏も暑さが厳しくなる見通しで、酷暑日という新たな呼び名も使われ始めています。どうか皆様、熱中症などに充分お気をつけて、お体を大切に健やかにお過ごしください。



▲長井市のふるさと納税について
本紙4、5ページをご覧ください。



▲長井市のふるさと納税の
ホームページはこちら